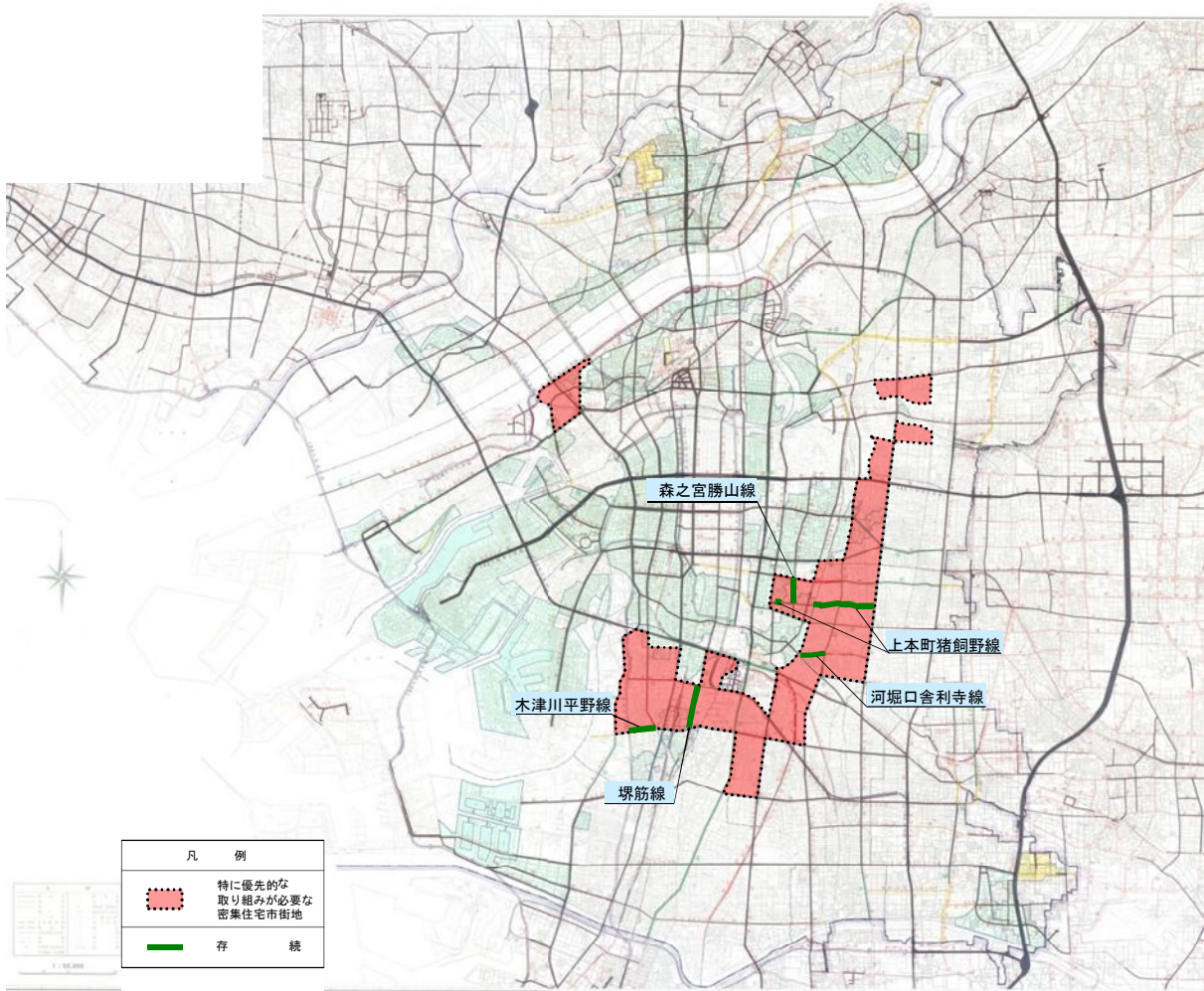


(2) 「都市防災性の向上」の視点での評価

「都市防災性の向上」の視点から、「特に優先的な取り組みが必要な密集住宅市街地(優先地区)」において延焼遮断帯や避難路の機能を担う道路として、以下に示す 5 路線、延長約 4km の都市計画道路を存続する。

なお、これらの未着手路線の事業費は、約 500 億円である。

図-26 「都市防災性の向上」の視点で必要とする路線



都市防災性の向上	対応する未着手路線
特に優先的な取り組みが必要な密集住宅市街地内の路線	堺筋線、 木津川平野線、 森之宮勝山線、 上本町猪飼野線、 河堀口舍利寺線